

総務課長
認印



第1回（臨時）沖縄県教育委員会

1 日 時 平成20年1月4日 14時00分～14時17分

2 場 所 教育庁 第一會議室

3 出席者

委員	中山委員 伊元委員 東委員 比嘉委員 鎌田委員 仲村委員 (教育長)	(欠席委員)
教	統括監等	教育管理統括監、教育指導統括監、参事
育	課長及び 班長等	総務課長 財務課長 施設課長 福利課長 県立学校教育課長 義務教育課長 保健体育課長 生涯学習振興課長、文化課長 全国高校総体推進課長
庁	職務のため 出席した者	(事務局) 総務課総務班班長 総務班主任

4 傍聴した者

記者3人

平成20年第1回(臨時会)県教育委員会会議

開会(14:00)

中山委員	本日は、委員長及び委員長職務代理者が空席となっておりますので、前委員長であります私が委員長が決定されるまで進行を務めたいとおもいますが、よろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
中山委員	それでは、新委員長が決定するまで進行を務めさせていただきます。 会議を開催する前に、1月1日付けで鎌田佐多子氏が教育委員として就任されております。鎌田委員に自己紹介をお願いします。
鎌田委員	本日、知事より4年間の長い任期の辞令をちょうだいいたしました。私の就任を説得された方々が、事務局がしっかりとしているのでやりなさいということで押されてまいりました。年末に委員就任の新聞報道があり、教育委員という職が、大変関心が高いということを感じました。昨年度、教育長以下大変であった時期での教育委員就任ということで、多くの方々から励ましをいただきました。いずれにしろ、反応が大きかったということで、とてもプレッシャーを感じております。一からの学びになりますが、先輩の方々に色々教えていただきながら、私のできる範囲で本県の教育に少しでもお役目を果たすことができればと思っております。よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。
中山委員	次に事務局の自己紹介を教育管理統括監から順次お願いします。 (教育管理統括監から自己紹介) それでは、只今から平成20年第1回臨時県教育委員会会議を開催します。 はじめに今回の会議録署名人を東委員にお願いします。
東委員	はい。
中山委員	次に、議事に先立ちまして、委員長及び委員長職務代理者の選挙を行います。 まず委員長選挙を行いたいと思います。無記名単記投票又は指名推薦の方法がありますが、どの方法がよろしいでしょうか。
比嘉委員	指名推薦の方法がよいかと思います。

中山委員	只今、比嘉委員から指名推薦の方法により行いたいという意見がありますが、それでよろしいでしょうか。
各委員	はい。
中山委員	では、指名推薦の方法で委員長選挙を行います。推薦がございましたらお願ひします。
比嘉委員	伊元委員を推薦させていただきます。
中山委員	委員長に伊元委員を推薦したいとの発言ですが、他にございませんか。 (各委員発言なし)
中山委員	それでは、伊元委員を委員長として決定してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
中山委員	伊元委員が委員長に決定いたしました。 それでは、委員長の交代に際して、私から一言申し上げます。 この度、任期満了により1月3日をもちまして教育委員長の職を退任いたしました。昨年の1月4日に委員長に就任し、各委員をはじめとした皆様の暖かいご支援と励ましにより、無事に1年間の任期を務めることができました。ここに感謝申し上げます。私は、教育の第一の目的は人格教育、すなわち德育にあると考えております。知識や学力だけでなく、情操豊かで高い見識の人間を育てることが肝要であるという思いのもと、この一年間の委員長職を務めてまいりました。昨今の児童生徒を取り巻く状況に思いいたすとき、教育の役割はますます重要になってくるものであり、教育委員の職責もまた、重くなってきております。今後は、伊元新委員長を中心に教育委員各位がその職務を自覚し、適切に県民の教育ニーズにこたえていくことが重要になります。私も教育委員の一人として引き続き本県教育の振興に努力する所存でありますので、よろしくお願ひ申し上げます。 以上をもちまして、退任のあいさつといたします。ありがとうございました。 それでは、この後の進行は、新委員長でお願いします。
委員長	委員長にご指名いただきましたが、前任の中山委員長の後を受けるということで、非常に重責を感じます。しかし、事務局をはじめ委員のご支援をいただきながら、精一杯務めていきたいと思っております。よろしくお願ひします。 それでは、進行させていただきます。

	次に委員長職務代理者の選挙を行いますが、どのような方法がよろしいでしょうか。
比嘉委員	指名推薦の方法がよいと思います。
委員長	只今、比嘉委員から指名推薦の方法により行いたいとのご意見がございますが、その通りでよろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	それでは、指名推薦の方法で職務代理者の選挙を行います。推薦がございましたら、お願ひします。
比嘉委員	はい。東委員を推薦いたします。
委員長	比嘉委員より東委員の推薦がございます。 他にございませんか。
委員長	(各委員発言なし) それでは、東委員を委員長職務代理者として決定したいと思います。東委員よろしいでしょうか。
東委員	はい。
委員長	よろしくお願ひいたします。 それでは、委員長就任にあたりごあいさつを申し上げたいと思います。 このたび、県教育委員会委員長に就任し、その任務と責任の重大さを痛感しております。さて、戦後わが国の教育及び教育制度全体を通じる基本理念と基本原理を宣明することを目的として制定された教育基本法が改正され、教育改革が国あげて推し進められております。そのような中で、教育に対する社会の関心が一段と高まっております。県教育委員会は教育施策の実施主体として、県民の要望に的確に対応し、きめ細かな教育行政を展開することが強く求められております。ところで、本県は、本土復帰を記して、本土に追いつき追い越せという県民共通のテーマにより、児童生徒のスポーツ競技力の向上と学力向上に取り組み、その成果として、児童生徒は国内はもとより世界においても優秀な成績を収めております。しかし、昨年実施されました全国学力・学習状況調査におきましては、全ての教科において全国最下位というとても残念な結果が示されました。教育委員会としてはこの結果を深刻に受け止め、今後「沖縄県検証改善委員会」による分析と考察に基づいて「学校改善支援プラン」を作成しますが、これをもとに県民総がかりで学力向上に取り組んでいくことが重要であると考えております。また、本県の学校教育

におきましては、キャリア教育の推進、子どもの居場所づくり事業など、特色ある施策に取り組んでいるところであります。一方で未成年の飲酒問題や高校生の中途退学等、解決すべき課題も少なくありません。これらの課題の解決に向けては、関係機関、諸団体との緊密な連携の下に、学校・家庭・地域と一体となり、規範意識や基本的生活習慣の確立に向けて取り組むことが肝要であります。また、文化・スポーツの分野におきましては、県民念願の県立博物館・美術館が昨年11月に開館し、既に来館者が10万人を超えており、今後とも魅力ある企画を展開していく必要があると思います。また、2年後に迫った平成22年度全国高校総体に向け、関係団体、市町村と一体となった一層の取り組みを進める必要があります。私は、教育委員会の役割と使命について自覚を新たに、21世紀にふさわしい教育を実現し、県民の皆様のご期待にお応えできるよう、職務を全うしてまいる所存でございます。今後とも、特段のお力添えをお願いいたします。

では、次に東委員長職務代理者の就任のあいさつをお願いいたします。

東委員 このたび、委員長職務代理者のご指名をいただきました東でございます。先ほど伊元新委員長からもありましたように、本県の教育課題は少なくありません。その課題に向け少しでも貢献できるよう、皆様のご協力をいただきながら、伊元委員長を補佐し、充実した教育委員会の運営に尽力したいと考えております。私自身としては、教育委員になったのが昨日のことにより感じますが、今年で既に3年目になります。委員長職務代理者という重責にご指名をいただいたということは、もっと頑張れとというような激励の言葉という風に感じ、微力ではございますが、頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

委員長 ありがとうございました。
次に議席の指定を行います。委員の議席は、沖縄県教育委員会会議規則第8条の規定により委員長が決定することになっておりますので、よろしくお願ひします。

まず、議席番号1番を委員長職務代理者の東委員、それから議席番号2番を中山委員、議席番号3番を比嘉委員、議席番号4番を鎌田委員、議席番号5番を仲村教育長の議席にしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

(各委員が指定席へ移動)

では、この1年間、この座席で協議を進めていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

本日は、特に議題はないということですので、これで閉会します。

閉会(14:17)

委員長：伊元正一

署名人：東良和

記録者：大庭一治